

6月21日からの「大学拠点接種」の開始目途が立っている大学の接種対象拡大について（例）

（令和3年6月18日12時時点）

文部科学省において、大学から現時点での内容を聞き取りの上、作成したもので、今後変更の可能性は有りうる。

自治体との密な連携

東北大学（宮城県・国立大学）
大規模接種会場において、宮城県、仙台市と連携し、地域住民への接種を実施中。自大学の学生・教職員の接種を行うほか、留学予定者、近隣の大学、企業等への拡大を予定。



大阪大学（大阪府・国立大学）
自大学の学生・教職員、留学予定者の接種を行うほか、**吹田市内の小中学校教職員、他大学等の学生への接種を実施。**



大学間の連携

神戸市看護大学（兵庫県・公立大学）
自大学の教員（医師・看護師）等が、学生・教職員の接種を行うほか、近接する**神戸市外国語大学の学生及び教職員に接種を実施。**



関西大学（大阪府・私立大学）
自大学の学生・教職員の接種を行うほか、**吹田市内の幼稚園・保育施設の教職員への接種を実施。**



広島大学（広島県・国立大学）
自大学の学生・教職員、留学予定者の接種を行うほか、**東広島市内の小中学校教職員や企業従業員への接種に向けて東広島市や東広島商工会議所と共同実施。**



徳島大学（徳島県・国立大学）
自大学の学生・教職員、留学予定者の接種を行うほか、**鳴門教育大学への接種を実施。**



上記に加え、6月21日に接種開始予定の大学のうち、留学予定者の接種を行う予定の大学：
北海道医療大学、慶應義塾大学、日本体育大学、松本歯科大学、大阪経済法科大学、近畿大学、大和大学、長崎国際大学